

平成 26 年度 市が取り組んだ事業

活力あふれるまちづくり

新規就農者育成支援事業	2,971万円	(3,746万円)
企業等支援助成事業	7,600万円	(9,942万円)
地域経済活性化住宅助成事業	7,151万円	(7,500万円)
地域資源活用型連携推進事業補助	71万円	(200万円)
周遊バス運行補助	410万円	(410万円)
安曇野ハーフマラソン（プレイベント）	1,629万円	(800万円)
穂高駅前街路灯の整備事業	1,058万円	(5,100万円)
「しゃくなげの湯」整備事業	2,299万円	(8億7,669万円)
「しゃくなげの湯」周辺整備事業	200万円	(1億7,025万円)
水道事業会計への出資	3億8,750万円	(5億9,520万円)



周遊バス



安曇野しゃくなげの湯

豊かな人を育むまちづくり

子育て世帯臨時特例給付金給付事業	1億2,018万円	(1億3,828万円)
海外ホームステイ事業	733万円	(737万円)
学校給食費徴収システム構築	130万円	(291万円)
新市博物館構想策定	301万円	(367万円)
公式スポーツ施設整備計画策定業務	563万円	(621万円)
三郷児童館増築事業	345万円	(9,398万円)
豊科保育園大規模改造	237万円	(342万円)
アルプス保育園建設事業	1億7,032万円	(5億0,625万円)
三郷南部保育園建設事業	3億6,579万円	(4億3,303万円)
明科南保育園建設事業	—	(1,190万円)
三郷北部保育園建設事業	1,068万円	(977万円)
穂高南小学校プール改築工事	—	(1億5,471万円)
非構造部材耐震化工事（小中学校）	1億1,036万円	(1億1,577万円)
穂高幼稚園大規模改造	8,374万円	(2億1,889万円)
三郷交流学习センター整備事業	820万円	(869万円)
豊科公民館耐震補強・大規模改造工事	4億1,515万円	(4億2,032万円)
穂高会館耐震補強等改修工事	9億4,368万円	(9億7,930万円)
穂高会館非構造物耐震化工事	1億3,068万円	(1億212万円)
南部多目的運動場整備事業	1億853万円	(1億1,143万円)



三郷南部保育園



中学生海外ホームステイ

単位未満については切り捨てて表示しています。また、当初の予算額については、()内に記載しました。

「しゃくなげの湯」整備事業については、建設資材や人件費の高騰に伴い、設計の見直しを含めて事業を見直すものとして、事業を平成 27 年度に移行しました。

「しゃくなげの湯」周辺整備事業については、基本計画の策定に関し、ワークショップの回数の増加等から策定に至らず、400 万円を繰越明許費とするほか整備全体の事業を平成 27 年度に移行しました。



安曇野ハーフマラソンプレ大会

アルプス保育園建設事業については、建設資材や人件費の高騰に伴い、再入札を行った影響から、事業着手が遅れたため、平成 28 年度までの債務負担行為を設定し、事業着手しました。明科南保育園については、用地測量費等を予算計上していましたが、用地の選定を見直すことにし、事業を後年度に送りしました。三郷児童館増築事業については、事業の実施を平成 27 年度に移行しました。穂高南小学校プール改築工事については、遺跡の出土に伴う発掘調査が必要になったことから 1 億 5,822 万円を事故繰越しとしました。穂高幼稚園大規模改造については、過去の工事の不良箇所が発見されたため、2 億 309 万円の事業費の内 1 億 2,342 万円を事故繰越ししました。



穂高会館

健康長寿のまちづくり

新公共交通構築運行事業	5,726万円	(8,133万円)
災害時避難行動要支援者名簿の作成	190万円	(428万円)
日常生活自立支援事業	429万円	(448万円)
福祉バスの運行	579万円	(663万円)
高齢者の生きがいと健康づくり事業	352万円	(370万円)
健康長寿のまちづくり事業	174万円	(250万円)
穂高就労センター業務委託	1,447万円	(1,447万円)
1 コイン・2 コインで検診受診	2,772万円	(2,983万円)
医療救護所装備品の整備	127万円	(133万円)
臨時福祉給付金給付事業	1億9,603万円	(2億7,076万円)



地区公民館での健康体操教室

環境を守り、安全・安心なまちづくり

水環境基本計画の策定	508万円	(543万円)
防犯灯 LED 化更新	3,129万円	(3,252万円)
長野自動車道「北村 1・2 号橋」橋梁長寿命化事業	—	(4,400万円)
舗装維持管理計画の策定	432万円	(442万円)
松くい虫被害対策事業	3億2,011万円	(2億1,419万円)
防災広場整備	3億4,816万円	(3億4,205万円)
緊急メール配信システム	384万円	(451万円)
災害対策用備蓄品	3,504万円	(3,599万円)
防災用品購入助成事業	45万円	(1,000万円)
安曇野インター周辺土地利用検討業務	367万円	(372万円)
穂高駅前広場外整備事業	7,067万円	(6,300万円)

長野自動車道「北村 1・2 号橋」橋梁長寿命化事業については、関係機関との調整が完了しない見込みとなったため、繰越明許費として翌年度に繰り越しました。松くい虫被害対策については、被害が拡大しており、伐倒処理等のため大幅な増額補正を行いました。



防災広場

本庁舎建設本体工事については、本体工事に伴う物価スライド条項の適用により 2 億 2,279 万円の増額の変更契約を行い、平成 27 年 1 月にしゅん工しました。



市役所新本庁舎

協働によるまちづくりと行政サービスの向上

本庁舎建設本体工事外（備品含）	31億5,856万円	(30億506万円)
新本庁舎しゅん工式および記念イベント	205万円	(369万円)
市歌制定	76万円	(511万円)
SAKURA プロジェクト	89万円	(120万円)
地域力向上事業補助金	572万円	(600万円)
あづみ野 FM 広告宣伝	60万円	(60万円)
ファイリングシステム導入	941万円	(1,222万円)

財政用語解説

債務負担行為

経費支出の前提となる法律上の債務を負担することが先行し、実際の支出が後年度に行われるもの

事故繰越し

契約後、避けがたい事故のため、その支出が年度内に終わらなかったもの

繰越明許費

その予算の性質上、または予算成立後の事由により、年度内にその支払いが終わらない見込みのもの